

令和3年11月9日

健康福祉局障害企画課 様
各種団体 様

交通局電車部駅務課

名古屋市営地下鉄名城線・名港線のホームと車両の段差・隙間の解消について

日頃より、名古屋市営のバス・地下鉄をご利用いただきまして、誠にありがとうございます。

名古屋市交通局では、地下鉄名城線・名港線の全ての駅への可動式ホーム柵設置を令和3年3月に完了したところですが、車両床面とホームとの間には段差や隙間が生じている駅があることから、車いす利用者をはじめ誰もが利用しやすくするために、ホームの嵩上げや隙間材などの整備により、段差と隙間の解消に努めていくことを計画しております。

段差や隙間の解消に伴う整備は、令和3年11月下旬より実施していくため、整備スケジュールや期間中における整備状況の情報提供や整備後のご案内などについて、お知らせいたします。

1 ホームと車両の段差・隙間の整備

名城線・名港線の各駅の全乗降口の整備をするには、数年の期間が必要となりますが、各駅への整備を少しでも早く行い、利用しやすい状況を整えるため、まずは車両に車いすなどのスペースのある、1番と18番の乗降口について順次、各駅の整備を令和3年度から進めます。

また、2番から17番の乗降口の整備については、1番・18番乗降口の整備後、順次、整備を進めてまいります。

2 整備の方法等

ホームと車両の接触防止のため、ホームの形状、軌道の構造、車両の性能などを考慮し、十分に列車走行の安全を図った上で、バリアフリー整備ガイドラインに記載される、当面の目安値（段差3cm・隙間7cm）に配慮し、整備を計画します。

尚、曲線を有するホームなどは、列車走行の安全を確保するため、隙間が大きくなっている場所もあり、整備後に必ず目安値にはなりません。

【段差・隙間の整備方法について】

区分	整備方法
段差の整備	ホーム先端にある警告ブロックから軌道側のホーム先端部の範囲において、ホーム先端部へ向かって床仕上げを斜めに嵩上げする。(ホームと車両の段差が一定以上ある乗降口を対象とする)
隙間の整備	くし状ゴム製品を設置する。(ホームと車両の隙間が一定以上ある乗降口を対象とする)

3 整備スケジュールや整備状況の情報提供

(1) 整備スケジュールに関する情報については、別紙1の様式を利用し、整備開始前までに交通局ウェブサイトへ情報を掲載します。

また、整備スケジュールについては、現在、調整しているため本資料の別紙1では、各駅の整備日程を記載しておりませんが、日程が確定しだい、交通局ウェブサイトへ情報を掲載します。

地下鉄をご利用の際は、ウェブサイトにて整備スケジュールなどのご確認をお願いします。

なお、現在決まっている整備日程は、築地口駅1番線の1番乗降口の日程であり、11月27日(土)～11月29日(月)を予定しております。

(2) 整備期間中の整備状況に関する情報については、別紙2の様式を整備開始に合わせて交通局ウェブサイトへ掲載し、整備の進捗に合わせてウェブサイトへ掲載した情報を順次更新します。

また、名城線・名港線各駅の1番と18番の乗降口の全ての整備が完了した時点で、名城線・名港線の各駅改札口付近に、プラットホームと車両の段差と隙間の整備状況の一覧表を印刷して掲出します。

本整備につきまして、ご不明な点がございましたら、下記の連絡先までご連絡願います。

【担当部署名】

・名古屋市交通局電車部駅務課	担当	中川、中井
TEL	052-972-3957	
FAX	052-972-3913	
メール	ekimu@tbcn.city.nagoya.lg.jp	